

保医第 188-2号

令和6年6月18日

南部圏域内 各病院長 殿

沖縄県保健医療介護部長

( 公印省略 )

南部圏域における沖縄県病床情報共有システム（OHBS※仮称）の運用について（協力依頼）

平素より本県の保健医療行政の推進につきまして、格別のご支援、ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2020年から新型コロナウイルス感染症対策として稼働していたOCAS（Okinawa Covid-19 Outbreak Assessment System）がコロナ禍における入退院調整に大きな効果を果たしており、後継となるシステムを要望する声が多かったことから、県におきまして県内医療機関の病床情報を共有するシステムの検討を行って参りました。これまでFAXによる空床情報の共有を行って参りました中部圏域においては、テスト運用を経てこの7月より本格運用を開始する予定としております。

最終的には本島内全域の病院で運用することで、感染症等による病床ひっ迫時の圏域を跨いだ入退院調整に役立て、かつ消防・診療所・訪問看護でも閲覧範囲を広げることで、地域全体の連携に資するものとしたいと考えております。

南部医療圏におきましては、去る6月17日に開催しました南部地区医療提供体制協議会においてご紹介し、早期に運用開始するようご意見を頂戴したところです。つきましては、改めて下記のとおり沖縄県病床情報共有システム（OHBS※仮称）の概要等についてご案内いたしますので、南部圏域における当システム運用への参加についてご協力を宜しくお願いいたします。

#### 記

- 1 参加登録期間：令和6年6月18日（火）～7月5日（金）  
（※別紙掲載の利用登録QRコードよりご登録ください）
- 2 利用開始：登録が済み次第、メールにてお知らせいたします
- 3 参考資料：沖縄県病床情報システム（OHBS）※仮称運用マニュアル

担当：医療政策課企画班 長浜 電話番号：098-866-2111

E-mail: yamadmkk@pref.okinawa.lg.jp